お城通り地区再開発事業

## 市民と市政をつなぐ 小田原市議会議員

市政情報紙







発行者 篠原 弘/〒250-0858 小田原市小台322-5/TEL 090-1652-3900/E-mail shinohara.hiroshi1116@gmail.com

■財政推計とは

計画的で安定した財政

等を加味し 平成27年度決算額をベ 11年したうえで、景平成28年度の実績 したうえで、

の歳入・歳出の見通しを 推計期間における各年度 料の一つとするもので、運営を考える際の判断材 定の仮定のもとで試算 定の条件で

備費や運営費等に 事業◆詳細2面 も現時点の見込み額を反 につい

42年度までの一 現行の税財政制度と政策 います。 が続く仮定のもと、 の不透明な要素は除き、 歳出額を推計

の整

般会計の 平成

気動向や国の制度変更等

え事業などの大規模公共 整備事業や市立病院建替 慮したほか、 また人口の増減率を考 市民ホ

# 大型公共事業も

大型公共<br />
事業の<br />
うち、

△14

成入歲出差額

「新市まちづくり計画」より

△58

H28 H29 H30 H31 H32 H33 H34 H35 H36 H37 H38 H39 H40 H41 H42

△85

 $\triangle 108$ 

 $\triangle 129$ 

△153

△202

(年度)

も推計に<br />
反映しています。<br />
信費や運営費等の<br />
見込額 ⑦水産市場施設再整備 設整備事業④焼却施設管 お城通り地区再開発事業 ①市民ホー 現在推進している事業と 理運営事業⑤斎場整備事 後想定される事業の整 小田原漁港交流促進施 巾立病院再整備事業 ル整備事業② ょう等維

歳出が歳入を (億円) 50 △ 50

 $\triangle 100$ 

 $\triangle 150$ 

 $\triangle 200$ 

 $\triangle 250$ 

成34年度に約14 収支 (財源) しい見通しです。 以後累積が拡大する 億円発生 不足は平

八を上回る状

態のことで、 源不足を意味

わゆる財

します。

■歳入歳出差額と累積収支の推計 (財源不足の見通し)

■なぜ財源不足か

## しのはら弘

小田原市の財政推計

市では、



# 37

## 成34年度に財源不足 平成42年度 累計202億円

すことを目標に掲げています。 までに14億5千万円の財政効果額を生み出 通しが示されました。 財政推計では、 成4年度には累計で202億円に達する見 台併協議(後に打ち切り) 上回る財源不足13億8千万円が発生し、 小田原市が平成29年8月に南足柄市との 財源不足を解消するため、 平成34年度に歳出が歳入を ◆詳細最下段> の際に実施した 平

## 建築物の大規模な改修や成長期に整備された公共の増加のほか、高度経済 の増加のほか、 民税の減少や高齢化率の - 昇などによる**\*1扶助費** 八口減少による個人市

する支援に必要な経費 \*1 扶助費 が要因とされています。 更新のための支出の増加 生活困窮者などに対 高齢者、 障が

## \*2 5 年後には収支不足 が見込まれます。

平成42年度までの 収支不足の累計は 約202億円に達する ことが見込まれます。

## 広報紙より詳しい市政情報紙 かけはし 平成30年6月号

## 20年6月のオープンを目指しています。 現地で行われました。 支援施設」などが整備されます。 2019年の完成 れている広域的な人・ ンに整備される「再開発ビル」の起工式が5月80日に 再開発ビルには、 小田原駅東口お城通り地区再開発事業の広域交流ゾ 事業目的 ルのほか、 原駅周辺に求めら 起工式 公共施設として「図書館」 88室のホテルやコンベンショ も 再開発ビル **■事業**スキ -ンで構成されます

子育で

ンボー

駐車場

として活動している団体や個

はお申込みができません。

開催日時

ただし、

市政問題等をテーマ

へ数のグル

-プや集まり。

在学の方で

申し込みができる方

ただきます。

説明や意見交換をさ

ます。 地代を支払います。 賃料を同倶楽部に支払 ルを建設・所有 万葉倶楽部が再 市は同倶楽部に土地を 公共施設部分の 開発ビ 市に

としての役割を担うとと

の・情報などの交流拠点

もに、中心市街地の活性

化に寄与することを目的

としています。

事業概要

## 事業への市の助成

する市有地など約1・2分

小田原駅東口に近接

田原市事業協会が

市が「緑化歩道」

助します。 円を上限に 社会資本整備総合交付金 かる建設費のうち、 公共部分等 に同倶楽部に補

1階

地下1階

のはら弘まで(連絡先はお申込み

上段の発行者欄を参照)

▼参加料

会場の確保や準備は、 ▼会場などの手配

皆さん

倶楽部が「広域交流施設

A A STATE

イメージ

## 「再開発ビル」の施設構成

1 4階	レストラン 展望広場		670㎡ 750㎡
10~13階	ホテル客室		173室
9階	業務機能	1,	350m
7.8階	医療施設	2,	730 m
6階	図書館 子育て支援施設 多目的ルーム(会議室)	1,	160m 220m 135m
5階	業務機能	1,	330㎡
4階	コンベンションホール ホテルフロント		380 m 680 m
3階	商業•業務機能		580 m
2階	・観光バス乗降場		
	既ルハヘ木片物		

ださい。

で希望のテーマをお申り

せられるよう調整いたします 皆さんのご希望の日時に

に合わ

まずはご連絡ください

イメージ 15室 ホテル和室 広場 1, 200 m 520 m 商業機能 商業機能 720 m 2, 070 m 商業機能 820 m

> 約80台 しのはら弘

市 = 政を知ろう

関心のある市政テーマにつ お集りの場所にお伺い ただけるよう、 田原市政を身近に感じて

集会

\*できるだけ詳細にお伝えするため文字が多くなっていますが、お伝えしたいところは**太文字**で掲載しています。どうぞお読みください。